

室戸市議会だより

発行/室戸市議会
 編集/室戸市議会
 議会だより編集委員会
 住所/〒781-7185
 高知県室戸市浮津25-1
 連絡先/0887-22-5140
 題字/谷 通子



常任委員会 管内視察

6月議会 質問者

小 椋 利 廣
 田 淵 信 量
 堺 喜久美
 竹 中 真智子
 山 本 賢 誓
 竹 中 多津美

令和4年6月第3回室戸市議会定例会

会期・日程

月 日	曜日	会の種別	摘 要	月 日	曜日	会の種別	摘 要
6月17日	金	本会議	開会・提案理由の説明	6月25日	土	休 会	
6月18日	土	休 会		6月26日	日	休 会	
6月19日	日	休 会		6月27日	月	休 会	事務整理
6月20日	月	本会議	一般質問	6月28日	火	休 会	事務整理
6月21日	火	本会議	一般質問	6月29日	水	休 会	事務整理
6月22日	水	本会議	大綱質疑・委員会付託	6月30日	木	休 会	事務整理
6月23日	木	休 会	委員会	7月 1日	金	本会議	委員長報告・討論・表決・閉会
6月24日	金	休 会	事務整理				

第3回定例会議決結果一覧表

議案番号	件名	議決年月日	結果
議案第1号	令和4年度室戸市一般会計補正予算（第3号）の専決処分の承認について	令和4年7月1日	承認
議案第2号	令和4年度室戸市一般会計補正予算（第4号）について	令和4年7月1日	原案可決
議案第3号	令和4年度室戸市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）について	令和4年7月1日	原案可決
議案第4号	令和4年度室戸市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）について	令和4年7月1日	原案可決
議案第5号	室戸岬漁港飲食・体験施設における指定管理者の指定について	令和4年7月1日	原案可決
議案第6号	令和4年度室戸センター施設通信系更新工事請負契約の締結について	令和4年7月1日	原案可決
議案第7号	教育委員会委員の任命について	令和4年7月1日	同意

議案の説明

議案第2号関係 ◎令和4年度室戸市一般会計補正予算（第4号）について

歳入歳出予算はそれぞれ5億3,940万円を追加し、総額156億4,473万9千円とするものです。
 歳出の主なものは、財政調整積立基金積立金3億3,000万円、減債基金積立金2,000万円、マイナンバーカード普及促進地域振興券事業委託料3,980万円、予防接種委託料2,406万9千円、保健福祉センタートイレ改修工事費1,816万1千円、博覧会推進事業費補助金2,019万9千円、佐喜浜小学校体育館改修工事費3,510万円の追加等です。

議案第3号関係 ◎令和4年度室戸市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）について

直診勘定において、歳入歳出予算はそれぞれ136万6千円を追加し、総額7,174万9千円とするものです。

議案第4号関係 ◎令和4年度室戸市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）について

歳入歳出予算はそれぞれ1億2,206万2千円を追加し、総額23億9,830万4千円とするものです。

議案第7号関係 ◎教育委員会委員の任命について

教育委員会委員に 和泉 久美子 氏を任命することに同意するものです。



6月定例会

〈一般質問とその答弁〉

小椋 利廣 議員

☆市長の政治姿勢について

問 新診療所のスタッフや患者数等開所状況を聞く。

答 医療スタッフは一定診療に対応できる体制が確保され、内科、リハビリテーション科、整形外科、眼科の診療科目で、診療時間内の軽症救急患者を受け入れる。患者数と収支状況について、内科患者数は予測を下回っているが、開所して数日なので、3カ月・6カ月等の収支状況を集計して今後の予測を策定する。

問 室戸診療所開所による室戸岬診療所の今後を聞く。

答 室戸岬診療所は、令和2年度から常勤医師で地域医療の充実を図るも年間2千万円超の赤字経営で、10月以降診療日数を週5日から2日に変更する

る方向に調整している。近隣に医療機関が無い佐喜浜診療所の再開について聞く。

問 各関係機関との協議を踏まえ、民間医療機関の参入による佐喜浜地区の

地域医療の確保に取り組み、建物は市、土地は所有者と民間契約での賃貸契約を結び、7月から高木整形外科医院が内科と整形外科の診療を開始する予定。

問 新型コロナウイルスワクチンの3回目接種率と4回目接種の完了予定を聞く。

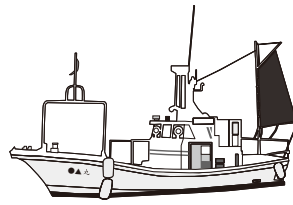
答 新型コロナウイルスワクチン3回目の接種率は、令和4年6月8日時点で78・18%、県全体より高い水準となっている。4回目接種は、6月下旬から開始し、9月末までに接種を完了する予定。

問 市長は、トンガ沖噴火での津波被害漁船の支援を

国の支援策に肉付けをして、取り組むと報道されたが、どのように進んでいるか聞く。

答 漁船保険に加入してい

た4隻は保険で対応できたが、保険に無加入の4隻は現在も残ったままで、津波による二次被害の恐れもあるので対策を検討していく。



問 市が民間の施設から買収した、室戸岬漁港内の海の駅「とろむ」飲食・体験施設の安全性と開始について聞く。

答 津波や台風の大波は、県の管理する漁港で防波堤の内側に止壁が施工され、対策が講じられており、観光客の安全安心対策として、避難経路の提示や避難訓練の実施等対策強化に努める。

問 室戸市役所の庁舎移転新築についてのアンケート調査回収率、3カ所の移転予定候補地の液状化危

険区域問題について、住民投票条例を制定し、市民の意見を反映する「住民投票」を実施する考え、人口減少の中で増加する起債の残高等について聞く。

答 1回目の回収率は約2・4%、2回目は約23%で、移転予定候補地は、津波浸水区域外を最優先し、将来的なまちづくりの観点から公共施設の集約や民間事業者、市民の誘導が可能な場所の考えに基づき平地で、一定規模の面積が見込める場所として提案している。県防災マップの液状化可能性予測図の注意書きには、自らの責任で調査を行うことと記載され、地質調査の結果で検討するが、堅固な支持層まで基礎杭を施工するので問題は無いだろうと聞いている。

問 特別交付税を受けているが、その内容について、令和3年度は、9億525万2千円の交付を受けていたが、どのような理由が考慮され、この金額が交付されたのか。

答 算定項目としては、大きく分けて、防災・減災対策、少子・高齢化対策、人権対策、環境保全対策、地域振興対策、その他特殊事情の6つに分かれる。次に特別交付税の用途について、主に何

田淵 信量 議員

☆特別交付税について

事業の実施に、国や県等の補助制度の活用、ふるさと室戸応援寄附金の増額確保、財政調整積立基金や減債基金等により財源不足に備える。

に使われているか、地方交付税第3条第2項の規定では、「国は、交付税の交付に当たっては、地方自治の本旨を尊重し、条件をつけ、または、その用途を制限してはならない」とされていることから、交付税は、特定の事業に充てる特定財源ではなく、一般財源として取り扱っている。

など、一般財源で賄っている各種事業の財源としている。

☆観光客の誘致について

問 令和5年春から放送開始予定のNHK連続テレビ小説「らんまん」世界的な植物学者、牧野富太郎博士の物語である。室戸市では、博士が名付けた「ヤッコソウ」や「浜アザミ」があり、この嬉しい機運の波に乗って、たくさん観光客に来ていただきたいと期待する。

本市では、この波にどう乗っていくのか、これに関した取り組みや計画はあるのか聞く。

答 取り組みとしては、高知県で補正予算に計上される「博覧会補助金」を活用して、室戸岬遊歩道周辺の案内板整備や、郷地区において、四十寺山への歩道整備をはじめ、室戸固有種の「むろと桜」やオンツツジの植樹活動を行ってきた。また、地元有志で組織する団体「桜美人の会」が取

り組む草花等のガイドに必要な散策路や案内看板、トイレの整備をしている。周辺には、日本でも有数といわれる、ユーカーリの巨木や、スイレン、ハス、あじさいなど、季節の花が楽しめるスポットもある。周遊コースの策定やガイドの養成に取り組んでいたことで、本市の新たな観光スポットの開発につながるるとともに、博覧会で求められている、将来にわたって活用できる観光基盤づくりが、期待できるものとなっている。

り組む草花等のガイドに必要な散策路や案内看板、トイレの整備をしている。周辺には、日本でも有数といわれる、ユーカーリの巨木や、スイレン、ハス、あじさいなど、季節の花が楽しめるスポットもある。周遊コースの策定やガイドの養成に取り組んでいたことで、本市の新たな観光スポットの開発につながるるとともに、博覧会で求められている、将来にわたって活用できる観光基盤づくりが、期待できるものとなっている。

堺喜久美議員

☆物価高騰等に対する地方創生臨時交付金の取り扱いについて

問 長引くコロナ禍に加え

て、原油価格や物価高騰の影響により、生活者や事業者には大きな影響が強いとされている。政府は、「原油価格・物価高騰対応分」として臨時交付金

を交付している。本市における交付額とその活用について聞く。

答 本市の交付限度額は9757万9千円で、「マイナンバーカード普及促進地域振興券事業」として、マイナンバーカード取得済者と新規取得者約9千人に、1人4千円の地域振興券を交付する。

問 他市のように、全ての市民がもれなく恩恵を受けられるよう、全市民一律に地域振興券などを配布する事業は考えなかつたか。

答 交付金は、原油価格・物価高騰等に直面する生活者や事業者に対して支援するための施策事業等と関係課と協議し、早急に取り組む。

問 物価高騰は学校給食の食料費にも影響を及ぼしてくとおもうが、臨時交付金を活用できないか。

答 現在、牛乳や小麦粉など一部の食材が値上げとなっており、今後とも様々な値上げが予想される



だが、基準摂取栄養量の給食を提供するための必要な予算は、確保していく。

☆地域を守る建設土木工事の担い手を育てる公共工事の平準化について

問 公共工事の平準化により、地元の従業員は、年間を通して安定的に仕事ができ、計画的な休日取得が可能となり、重機の保有も促進され、建設事業者の災害への即応能力も向上する。①生活道路の舗装工事や修繕工事など、小さな工事にも債務負担行為を設定し、年度をまたぐ工事発注はできないか。②当該工事の支払いは、新年度の予算で対応する、ゼロ市債の活用に取り組めないか。③やむを得ない理由で、工期が遅れそうな工事について、早い段階で繰越手続きを積極的に進めるべきではないか。

答 ①小規模な工事の場合は、標準工期も短いことから、上半期中などの早

期発注を行い、工事の平準化に努めている。②「ゼロ市債」制度は、国土交通省から平準化推進の進め方などが示されており、本市で制度を活用する場合は規則等の改正の必要性や事務手続きなども合わせ、協議を重ね取り組んで行く。③年度末にこだわらず、随時「繰越手続き」を行っている。



☆若者定住のための奨学金返還支援制度について

問 貸与した奨学金の返済を一定の条件を満たす若者に行政が肩代わりする制度で、一昨年より国の条件が緩和されている。奨学金返済が必要な若者が、返済を肩代わりする制度がある自治体を選択するのが当然である。ま

して周辺の自治体が導入した場合、導入しない自治体との差は歴然である。制度導入の可否について問う。

答 当市の最大の課題である人口減少を少しでも食い止めるためにも、若者の定住や移住者の増加につながるための施策に関しては、積極的に取り入れていきたいと考えている。制度導入については、課題や問題点を見極め、制度の構築に取り組み、推進していく。

竹中 真智子 議員

☆市庁舎整備計画について

問 アンケート結果を聞く。

答 全回答の1480件

中、移転建て替え賛成31% 458件・移転建て替えやむなし44% 657件・現庁舎の補強で十分19% 277件・未回答6% 88件である。

問 やすらぎ内にある保健介

護課と地域医療対策課

た、観光ジオパーク推進課

も移転建て替え庁舎へ集約

するとあるが、保健所がな

くなった後、保健検診業務

を行うためにやすらぎは、

整備されたもので、施設内

には、社会福祉協議会や包

括支援センターも設け、介

護申請業務等を行っている

る。地域医療対策課も今月

オープンした市立診療所と

医療・介護の連携を図って

いくのではないのか。住民

は、大きな庁舎を望んでい

ない。行政サービスが

しっかり行える、きちんと

対応してくれる市役所を望

んでいる。

問 「各種手続きのため、窓口が集約されていること」がアンケート12%の方に求められている。

答 構原町の雲の上のレストランは、建築資材の高騰から、建替計画の一時中止を表明している。建築資材が高騰しているが、どのくらいまで上がって

も、建築移転を進めていくつもりか聞く。

問 市民の生命と財産を守る重要な施策と捉え、

答

問

答

問

答

できるだけ早期に実施したい。

問 庁舎の移転よりも、浸水

区域にある学校や保育所

の移転建設が先ではないか

か聞く。

答 どちらも大事で、早急に、並行して取り組む。

問 新庁舎建設には、多額の費用が要る。国や県と協議はしたのか。市長は話

に行ったのか聞く。

答 市長は行っていない。

問

答

問

答

問

答

問

答

問

答

問

答

問

答

問

答

問

答

問

答

の過程において、形成された身分階層構造に基づく差別により、日本国民の一部の集団が、経済的、社会的、文化的に低位の状況に置かれ、今なお、著しく基本的人権を侵害され、何人にも保障されている市民的権利と自由を完全に保障されていない最も深刻にして、重大な社会問題である。部落差別とは、同和問題と同じ定義であると考えている。同じ人間なのにそこに生まれたというだけで差別され、また社会的不利益を受け、人間としての誇りを傷つけられる等、基本的人権が守られていない状況であり、大きな人権問題であると認識している。



げんきクラブ ポピ(郷)

☆中学校統廃合について

問 市内4中学校（佐喜浜・室戸・吉良川・羽根）を統合して、室戸高校付近に、令和8年4月開校に向け、移転新校舎を建築するのかが聞く。

答 室戸高校と施設の共有がどこまでできるかについて、協議を行っており、どの程度の新校舎を建築する必要があるのかなど、早急に検討を行っているところである。

山本 賢誓 議員

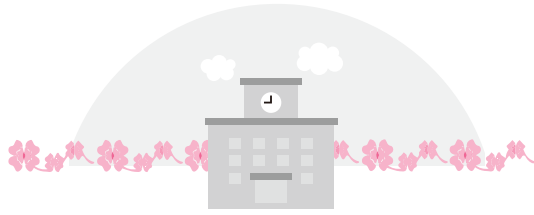
☆市政運営全般について

問 移住促進事業の課題について、この事業は近年担当職員の頑張りもあり、相当な実績を上げてきた、室戸市の重要な施策であるから聞く。住宅改修補助の予算措置は、十分か。

答 予算に不足が見込まれる場合は、補正対応等について、国・県・関係課等と協議する。

問 キラメッセ室戸の右折レーン設置について、キラメッセ室戸の社長や地元有志と設置について陳情をした。重大事故も発生しており、要望、陳情を受ける前に、室戸市が積極的に動くべきだが、対応が遅すぎる。積極性が、欠けているのではないかと聞く。

答 関係する地権者の同意等、事業化への取り組みと並行して、整備について、要望を継続的に努める。



問 市長一期目の公約達成状況について、公約未達成が多すぎる。実績が足りないのは、必ず原因がある。優秀な職員が多い今こそ、積極的な取り組みをすべきではないか聞く。

答 取り組めた事業もある。しかし、重要課題の少子・高齢化対策や人口減少問題には、効果を上げられていない。力不足を真摯に受け止めて、今後全力で取り組む。

問 室戸診療所完成記念式典の市長の姿勢について、県議、一国会議員のおぜん立てで事業が具体化していった。特筆すべきは、地域医療対策課チームの頑張りであった。また、各市議会議員も診療所建設に関わったが、記念式典に市議会議員を全員招待せずに、何の関係もない国会議員を全員招待した。議会軽視ではないか。

答 いろいろな考えか



問 感染対策によるものである。

問 市長選挙に係る市長の適正問題について、多方面の業者との癒着、庁内の情報が外部に漏れて、業者を各課に紹介しているのではないかと。市長の立場を理解していない様子が、危険極まりない。エスカレートすれば大変な状況になる。各課に対して、設計会社等を名指し指名して、忖度させようとしたことは、事実か聞く。

答 様々な企業や、コンサルタントを紹介する機会があった。しかし、忖度はない。

問 平成の中頃、高知県の要職を務める方が来市、市議団や自民党関係者のいる中で驚くべき発言があった。「植田君は大きな選挙の時（国政、知事選）東洋町と室戸市の票を何千票、何千万円で売りに行きます。これが彼の相場です」と言った。事実発言で、証明はできる。一回では相場とは言わないから、複数回要求したことだろうと思う。室戸

市、東洋町の数千票、数千円の票売り行為は、事実かどうか聞く。

答 事実無根である。山本議員の発言の取り消しを求めらる。

問 執行部が、議員の発言取り消しを求めるとは、できない。確認のため、そういったことができるか、総務課長に聞く。

答 執行部には、そういった権限はない。

問 市長は、議員の発言取り消しについては、前議長にも「そういったことは、できない」と注意されていた。同じ間違いを犯して、学習能力がない。市長発言と謝罪を求める。



竹中多津美 議員

☆子育て支援について

問 高知県で行われている「高知子育て家庭応援事業」があるが、室戸市では協賛店が少ないのが現状。本市における子育て支援についての取組を聞く。

答 本市における人口減少と少子・高齢化対策は最重点課題であり、室戸市ならではの、子育て支援サポート事業についての研究・検討を始めたい。

問 子どもを連れて飲食店に行く際、ベビーカーやおむつ交換スペースを設置している場所が、少ないとの声を聞く。「室戸市子ども子育て支援計画」の中で安心して外出できる環境づくりとあるが、どのような形で行われるのか聞く。

答 子ども、妊産婦等の全ての人が、安心して外出できるような安全な道路交通環境の整備、公共施設のバリアフリー化等を推進し、歩道の整備、公共

施設等の乳幼児トイレの整備、妊婦や子育て世帯への情報提供、防犯灯の設置などを行っている。今後は、年一回の見直しを行い、継続して取り組んでいく。既に取り組んでいる事業も含め、事業の充実強化に取り組み。飲食店など子育て支援協賛補助金の検討について聞く。

答 量販店や金融機関など、様々な協賛店が参加したくなるような仕組みを商工会等との連携も併せて、積極的に取り組みたい。

☆ふるさと納税制度とその活用策について

問 本市へのふるさと納税額が年々増加している要因をどう分析しているのか。また、令和4年度の新商品などの取組を聞く。さらに、寄附金の用途内容、今後の財源の取組、市長と担当職員の意見交換は、行われているのかについて聞く。

答 寄附額が増額している要因として、関係者の協

職員との意見交換や業務の進捗状況確認等、いつでも相談するよう声がけするなど、コミュニケーションをとっているが、今後においても、現場の声を聞きながら、市政運営に取り組んでいく。

力により、海産物や農産物、海洋深層水などバリエーション豊富に返礼品を提供できていることに加え、メールマガジン等の活用によるリピーターの獲得やウェブ広告の活用、返礼品画像の魅力向上などの取り組みを地道に積み重ねてきたことが、現在の寄附額につながっていると考える。本年度の取り組みとして「にっぽんの宝物プロジェクト」に参画し、新商品の開発及び商品PRを行っていききたい。寄附基金を充当した主な事業は、令和元年度に、室戸診療所基本設計委託料などの医療関係、令和2年度に、企業立地促進事業費補助金などがある。また、企業版ふるさと納税として、市民の健康増進等を目的としたプロジェクトの財源として活用しているが、今後、観光、産業育成、深層水事業、教育、まちづくりなど子育て支援も含めた寄附金の活用が不可欠であると認識している。担当



総務文教委員会委員長報告（予算）

委員会開催日	令和4年6月23日
付託件数	2件
審査経過及び結果	下表のとおり

■ 議案名：議案第1号 令和4年度室戸市一般会計補正予算（第3号）の専決処分の承認について
 審査結果：承認

所管課	款項目	質疑内容	答弁内容
財政課	(歳入)14-2-2 民生費国庫補助金	補助率が10分の10であるが、補助金は、実績報告後に交付されるのか。	事業実施する担当課が、補助申請や概算払いの請求申請等を行い、事業完了後等に精算を担当課が行うこととなり、不足の場合は追加請求し、余剰となった場合は返還等を行うこととなる。
福祉事務所	3-1-1-12 非課税世帯等に対する給付金システム改修委託料	今回のシステム改修の内容は。	非課税世帯に対する給付金の電算システムは、令和4年2月にゼロからシステムを作成したものである。今回の支給対象者（世帯）は、令和3年度と同じ住民税非課税世帯が対象であるが、既に3年度事業で給付を受けられた方は支給対象とならない。令和4年度に新たに非課税となられた方が対象となり、改めて対象者（世帯）の抽出を行うため、電算システムの改修を行うものである。

■ 議案名：議案第2号 令和4年度室戸市一般会計補正予算（第4号）について
 審査結果：原案可決

所管課	款項目	質疑内容	答弁内容
財政課	2-1-10-24 積立金	減債基金積立金と財政調整積立基金積立金の残額はいくらになるのか。	減債基金積立金が予算ベースで、7億170万8千円、財政調整積立基金が予算ベースで21億3,736万9千円である。
総務課	2-1-1-17 事務用備品購入費	アルコール検知を公用車の運転前、帰庁後に行うとのことだが、機械はどこに配置をするのか。	アルコール検知器は、公用車の鍵を管理している財産管理課カウンターや出先機関等に配置する予定である。
		現在はどのように確認を行っているのか。	本庁舎における確認は安全運転管理者である総務課長が行うこととなっているが、実際には、運転する職員全ての確認はできないため、各課に原則班長以上の職員を補助者というかたちで配置している。公用車運転時には、各課で補助者が目視や聞き取りで確認を行い記録を取っている。
財産管理課	2-1-5-17 庁舎管理用備品購入費	何を購入するのか。	新型コロナウイルスの交付金を活用し、空気清浄機を購入する。設置場所は、本庁舎で既に配置してある会議室を除く部屋及び北庁舎である。
まちづくり 推進課	2-1-6-12 地域力創造アドバイザー業務委託料	事業の内容はどのようなことを行うのか。	総務省の地域力創造アドバイザー制度を活用し、総務省に登録されている外部専門家を招へいし、地域活性化に向けての取り組みを行うものである。内容としては、市職員の人材育成プログラムの実施、大学や室戸高校等と連携したプロジェクトの創生に指導・助言を頂きながら取り組んでいくものである。必要経費については全て国の特別交付税である。
		外部専門家の方は室戸へ来て指導を行うのか。	特別交付税措置の条件は、年度内に延べ10日以上または5回以上招へいリモートで指導等を行うことであるので、そこはクリアし、詳細については、外部専門家の方と協議しながら進めていく予定である。

委員長報告

福祉事務所		質疑なし	
防災対策課	2-1-13-12 要配慮者個別避難計画 作成等委託料	委託内容について。	委託先は介護事業所である。作成した避難要支援者の名簿の情報を、消防や警察、自主防災組織等の関係機関へ提供するため同意書を取る必要がある。その同意書をとることに対して1件あたり1,000円、同意いただいた方に特化した個別の避難計画の作成1件につき3,000円を支払うものである。
市民課	2-3-1-12 マイナンバーカード普及促進地域振興券 事業委託料	委託料の内訳について。	室戸市商工会への委託料であり、商工会での地域振興券の換金分が、4,000円の9,000セットで3,600万円、印刷費用100万円、商工会での臨時職員雇用にかかる人件費が200万円、事務費80万円である。
学校保育課	9-1-2-12 教育委員会ネットワーク 保守等委託料	教育委員会ネットワークは各学校に整備されているのか。	教育委員会ネットワークは各小中学校に整備されている。ネットワークには、インターネット回線と校務系のネット回線があり、今回の補正は、学校と教育委員会を繋ぐ校務のネット回線に関する保守等委託料である。
保健介護課	4-1-5-12 保健福祉センター トイレ改修工事設計 委託料	改修を行うトイレの場所と改修後の洋式便器の数はいくつになるのか。	夢ひろば前のトイレの改修であり、改修後の男子トイレは、洋式1カ所が2カ所に、女子トイレは、洋式2カ所が7カ所になる。
地域医療対策課	4-1-7-27 国民健康保険事業 直診勘定繰出金	佐喜浜診療所への巡回診療のための繰出金か。	佐喜浜診療所の巡回診療所を3月11日から急遽開始したため、医師報酬等に不足が生じている。今回の補正額については、年間に必要となる医師報酬等の人件費から既に支払っている分を差し引き、不足額を計上した。
産業振興課・ 農業委員会 事務局	6-1-2-18 地域振興券発行 事業補助金	予算減額を行ったのはなぜか。	商工会と連携し、消費喚起等を目的としたプレミア付の商品券発行事業を計画していたが、市民課でマイナンバーカードの普及促進地域振興券事業を実施することとなったため、事業の一本化を行い、本予算を減額する。
建設土木課		質疑なし	
観光 ジオパーク 推進課	6-1-3-12 海の学校 地下海水取水 調査委託料	椎名漁港内での取水調査か。	椎名漁港内ではなく、敷地内や、周辺の市有地の地下から海水を取水できるのか調査するものである。
		集会所のトイレを改修するのであれば、補助金の支出先は常会になるのではないか。	トイレは、ガイドの発着場所(集会所)に公衆トイレとして整備をするもので、集会所のトイレを改修するものではない。そのため支出先は常会ではなく、ガイドを行う「桜美人の会」となり、維持管理についても行っていただく予定である。
	6-1-3-18 博覧会推進事業費 補助金	遊歩道の整備はどの辺りを想定しているのか。	郷地区にユーカリの巨木があり、そこに行くための遊歩道を整備する。
生涯学習課	9-4-3-14 図書館排水路整備 工事費	排水路の終点はどこになるのか。	図書館前の側溝に繋げる予定である。



総務文教委員会委員長報告（その他）

委員会開催日	令和4年6月23日
付託件数	1件
審査経過及び結果	下表のとおり

■ 議案第6号 令和4年度室戸センター施設通信系更新工事請負契約の締結について

質疑内容	答弁内容	審査結果
工事場所はどこか。	市役所内にある室戸センター、佐喜浜生活改善センター内の佐喜浜サブセンター、吉良川公民館内の吉良川サブセンターの3カ所である。	原案可決
入札への参加業者が1者だけであるが、競争入札の競争力は働いているのか。また、1者だけの参加でも入札は成立するのか。	今回は一般競争入札で入札を行っており、公告というかたちで室戸市のホームページを活用し、地域の制限なく事業者の募集を行った。そのため公告を行った時点で競争性が働いたと判断できるので、参加業者が1者であっても入札は成立する。	



委員長報告

産業厚生委員会委員長報告（予算）

委員会開催日	令和4年6月23日
付託件数	2件
審査経過及び結果	下表のとおり

■議案名：議案第3号 令和4年度室戸市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）について
審査結果：原案可決

所管課	款項目	質疑内容	答弁内容
地域医療対策課	(直診勘定) 1-1-1-1 報酬	医師の報酬102万4千円を予算要求しているが、すでに当初予算で182万4千円予算化されている。2カ月しか経たないのに、補正をした理由を問う。	佐喜浜診療所の巡回診療を急遽3月11日から開始したことにより、人件費に不足が生じたもの。今回の補正は、1時間当たり16,000円、日に4時間、月4回、4か月分の報酬を補正する。医師の年間報酬等の総額から、不足が見込まれる人件費について補正している。

■議案名：議案第4号 令和4年度室戸市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）について
審査結果：原案可決

所管課	款項目	質疑内容	答弁内容
保健介護課	4-1-1-24 積立金	利益剰余金は、1年で約1億2千万円になるのか。それを積み立てて、総額いくらになるのか。	補正予算の積立金は、令和3年度の歳入総額から歳出総額を差し引いた剰余金を積み立てるもの。介護保険の仕組みとして国・県等の負担金を概算払いでその年に交付を受け、翌年度に精算する。今回の剰余金のうち、6,000万円以上は返還する見込みとなっている。今回の積立後の基金残高は3億7千万円ほどになる予定である。

産業厚生委員会委員長報告（その他）

委員会開催日	令和4年6月23日
付託件数	1件
審査経過及び結果	下表のとおり

■議案第5号 室戸岬漁港飲食・体験施設における指定管理者の指定について

質疑内容	答弁内容	審査結果
「とろむ」の土地の使用料は発生するのか。	県から市が借りる時は、減免適用となり、使用料は発生しない。	原案可決
販売所の今後の利活用は。	そのまま使い、バーベキューをする。 今後、バーベキューをするための換気扇を取り付ける。 今のところ、魚や野菜等の直販はしない予定である。	
指定管理料は出さないということか。	コロナウイルス感染症の動向で協議となるが、指定管理料は、0円。 3年目以降、年間100万円を室戸市の方に、利用料として払う形となる。	

総務文教委員会委員長報告（管内視察）

開催日 令和4年5月12日、5月13日

視察施設数 17件

経過及び結果 下表のとおり

所管課	施設名	質疑内容	答弁内容
学校保育課	大谷保育所	園児数が増えている理由は何か。	津波の非浸水区域であり、耐震工事も済んでいるので、保護者の方に安心して預けていただけるからではないかと考えている。
	元小学校	児童数が9名との説明であったが、今後の統廃合に関する方針について	保育所及び学校適正規模・適正配置基本計画を策定し、その中で小学校は基本的には統合せず、当面の間は検討課題としている。元小学校については、津波の浸水予測が5メートル程度あり、長期にわたって学校の再開が困難になることが想定されるため、室戸小学校への統合を検討すると基本計画に示されている。これから各地域で説明を行い、保護者や地域の方の意見を伺って慎重に進めていきたいと考えている。
	羽根小学校	今年から複式学級も始まり、今後さらに児童数が減少していくとの見通しだが、全学年が複式学級になるのは何年後と予想しているのか。	推計であるが、児童数は令和8年度で29名である。令和8年度の児童数となれば、全学年で複式学級になるのではないかと推定されている。
		津波の心配があるが、高台へ移転するとすれば、どこへ、いつ頃行うという計画はあるのか。	地域や保護者の方へ基本計画の説明を行うとともにご意見・ご要望をお伺いし、判断していきたいと考えている。
	室戸中学校	高台移転は確定しているのか。	高台移転は確定している。基本計画において、まず室戸中学校を津波の来ない場所へ移転し、その後、市内の他の中学校と令和8年4月に統合予定である。
総務課	羽根出張所	文書配達はどのような方が行っているのか。	会計年度任用職員を雇用し、配達していただいている。
		公金の保管方法はどのようにしているのか。	鍵付きの金庫に保管している。
消防本部	佐喜浜防災コミュニティセンター	分団の欠員が2名との説明であったが、入団の見通しは立っているのか。	現在のところ入団するかどうかというところまでは把握できていない。
	業生防災コミュニティセンター	津波対策について	土地自体の海拔は約11メートルで、嵩上げを1.5メートル行っている。浸水域であるが、適地もなく、南海トラフ地震の津波には対応できないと考えている。そのため当施設は、津波以外の災害への対応となる。
		施設周辺にシートを張っているが、規制が解除されるのはいつか。	5年後である。
	羽根防災コミュニティセンター	他に設備を整備する予定はないのか。	防火水槽等も考慮はしている。



委員長報告

生涯学習課	吉良川公民館	使用料が減免される要件は何か。またその減免額はいくらか。	要件は、室戸市立公民館施設使用料減免要綱で定めており、全額免除となるのは、市及び教育委員会が主催する行事等に使用する場合、室戸市内の保育所や学校が行事等に使用する場合、室戸市内の社会教育関係団体又は公共的団体が主催する行事等に使用する場合である。また、教育委員会が公益上特に必要と認めた場合については、減免後の使用料として1回100円で利用いただいている。
	室戸岬公民館	質疑なし	
	行当教育集会所	今後の建物の利活用について、どのように考えているのか。	基本的には取り壊しの方向で考えているが、地元の要望等も聞きながら対応していきたい。
	勤労者体育センター	トイレを和式から洋式にすることはできないのか。	施設も老朽化しており、トイレも含めた施設内の修繕や改修について、優先度を決めて予算要求を行っていく。
まちづくり推進課	吉良川移住体験住宅	施設利用料はいくらか。また利用の多い年代は何歳代かについて聞く。	利用料は1日1,020円で、20代から40代の利用が多い。
		ワーケーションだけが目的でも利用可能なのか。	現時点では移住希望者が利用できるようになっており、移住の希望がない方の利用は難しい。
		住宅利用後のアンケートでは、滞在中に住居を探す方が多いとの話だが、この体験住宅をもっと活用してもらい、移住者の増加につながればよいと思う。PRは十分なのか。	住宅の改修後、テレビや新聞等で報道していただき、アピールさせていただいた。今後もPRをしていきたいと考えている。
人権啓発課	行当市民館	高齢者が利用するデイサービス事業や地域交流促進事業への集まりが悪いように感じるが、実際参加者数は少なくなっているのか。	教室等は開催しているが、高齢者の方の利用が多いこともあり、ご家族の方がコロナへの感染を心配し、利用を控えられているところがある。
防災対策課	津波救命艇(丸山長寿園)	丸山長寿園の移転後は民間病院等から要望があれば、移設できるのか。	津波救命艇は市の財産であり、民間からの要望があった場合は協定を締結後、貸与という形式になる。
	中央公園防災倉庫	室戸市内の事業所から発売されているものに10年保存できる深層水があるが、このような水を飲料水として備蓄する考えはあるのか。	金額的なことも含め、今後購入の検討をしていく。
		液体ミルクや生理用品は備蓄されているのか。	今後検討していく。
		食糧品について、消費期限を過ぎると廃棄処分されるので、消費期限到来前に各団体へ配付する等、食糧品の備蓄サイクルは重要であると思う。現在の管理体制はどのようになっているのか。	消費期限は全て把握している。期間間近ではなく、余裕を持って常会等に配布できるようにしていきたい。
財産管理課	第二大谷団地	新築となった住宅の家賃はどのようになるのか。	家賃の低廉化という制度があり、入居時から新家賃にするのではなく、旧家賃額と新家賃額との差額を6年間で6分の1ずつ加算し、6年目で本来の家賃額を納めていただく。
		第二大谷団地の家賃はいくらか。	今回視察した2号棟については、まだ家賃が確定していないので、先に建築した1号棟で説明すると、家賃区分は8段階あり、一番低い家賃が月額1万4,900円、一番高い家賃で月額12万200円である。
		入居の基準について	決定には至っていないが、課の考えとしては、旧第二大谷団地に入居している2戸について、そのまま転居してもらい、残る10戸については、コンクリートブロック造で耐震性のない住宅や、海岸沿いにある住宅の現入居者に声掛けなどしていきたい。それでも空き室がある場合は公募により、新たな入居者を決定していきたい。

産業厚生委員会委員長報告（管内視察）

開催日 令和4年5月9日、5月10日

視察施設数 10件

経過及び結果 下表のとおり

所管課	施設名	質疑内容	答弁内容
水道局	三高配水池	三津・高岡地区の分は、三高配水池だけで賄っているのか。原池からの分が、岬の方で管の接続がされていなかったか。	一応、管は繋がっているが、弁で仕切っている。高岡までは、原池の水を送った経緯はある。
	山田水源地	山田のポンプ場は、どこに送っているのか。 今回の渇水で、給水制限を三津地区に発令した理由は。	大谷の配水池と三津の配水池、両方に送っている。 両ポンプを回した時に取水の水位が下がって吸えなくなり、一台ずつで回すことになった。そのため、止める所をどこにするかを渇水対策本部で決めた。大谷地区からの配水されている地区は、透析を行っている病院等があり、病院は人の命が関わるので、病院の方を優先した経緯がある。
建設土木課	大平線 東ノ川橋	市道の認定や抹消は行ったか。	道路区域の変更と路線の廃止と新たな認定は行っている。
		橋梁工事を行う時に、橋梁台帳は直さなくても良いのか。	台帳の方は、紙ベースであるので、差替更新を行う。
保健介護課	あつたか ふれあい センター	利用料はいくらか。	基本無料。ただし、食事代とか何かを作った時の材料費の実費負担はいただいている。
		参加者の年齢制限や基準はあるのか。	利用に対する年齢制限は、特にない。基準としてあるのは、室戸市民ということ。
		もう少し小規模でもいいので、他の地区でもこういった事業はできないか。	現在、あつたかふれあいセンターとしては、サテライトで、吉良川市民館でも週1回行っているが、さらに他の地区で行うことは、今の現状では、スタッフの数が少なく、難しい。介護予防の集まりとして「げんきクラブ」等が各地区にあるので、そちらも活用していただきたい。
地域医療対策課	室戸診療所	各診療科の医師は、固定した医師なのか。	整形外科は月1回で、県立あき総合病院から1名の医師が来る予定となっている。眼科については、高知大学医学部附属病院からの派遣で、毎週水曜日に医師が交代で診療に来ることとなっている。内科は院長先生が行うが、月1回高知大学医学部附属病院の先生も来てくれることになっている。
		スタッフの状況は。	合計で26名確保しており、看護師8名。検査技師は、まだ雇えておらず、看護師と先生で協力して行うこととしている。理学療法士は1名である。
		委託契約期間は。	指定管理期間は令和3年7月15日から令和7年3月31日までの約3年9カ月であり、その内開所するまでの準備期間は約9カ月である。
市民課	清浄園	室津川への放流水の基準は。	県の基準をクリアした水が放流されている。水質分析については、クリタス社内で検査を行っている。
	リサイクルセンター	浸水区域の範囲になっているが、移転についての協議はどのような状況になっているのか。	位置としては、旧芸東衛生組合の事務所付近で協議している。移転の見積もりも取っているが、高額なものであり、検討が必要な状況である。

委員長報告

観光ジオパーク 推進課	ジオパーク センター	入り込み客はコロナ前と比べ、 増える傾向になりつつあるか。	ゴールデンウィークの状況では、1,000人を 超えた日は無く、まだコロナ前には 戻っていない。
		観光ジオパーク推進課は、室戸 ジオパーク推進協議会の仕事 をどこまで行っているのか。	室戸ジオパーク推進協議会の会計の事務 担当が1名なので、職員がチェックの サポートをしている。また、シェルター 見学とか、スタッフが足りない時にも サポートしている。
	MUROTO base55	令和2年・令和3年の宿泊と食事 をした人数が示されているが、この 数で、経営出来ているのか。	指定管理者である炭玄に出してもらった 資料によると経常黒字となっている。 なお、この収支報告には賃金が参入 されていない。
		宿泊施設周辺の公園や相撲場の 利活用を図れば交流人口の増につな がると思うが、協議等を行っている のか。	生涯学習課が開催している利活用検討 委員会で、相撲場等の利活用を要望 している。今後いろいろ要望してい きたい。中央公園利活用検討委員 会での利活用の提案や、管理所管の 生涯学習課と協議して検討してい きたい。
産業振興課	アクア・ファーム	一般会計から絶えず繰り入れされ ているが、経営者としての努力は。	昨年度、アクア・ファームの経営状況 などを含めた支出の状況調査を行っ ており、維持管理等の費用や脱塩水の 販売にコストがかかっている。見直し が必要で、今後検討して行きたい。
		現在、電気や燃料等の値段が上昇 している段階で、単価上げという検 討をしてみる余地はないのか。	平成15年4月1日に改定を一度行っ ており、それ以降は一度も改定を行 っていない。燃料など諸々の材料が高 騰している中で据え置きで行くのか どうかは、全国の深層水の取水、販 売の事例を見ながら、検討してい きたい。



第98回 全国市議会議長会において議員表彰を受けられた方々

一般表彰

市議会議員 15年以上

濱口 太作 議員

市議会議員 15年以上

久保 八太雄 議員

市議会議員 15年以上

脇本 健樹 議員

感謝状

建設運輸委員会 委員

亀井 賢夫 議員



第84回 四国市議会議長会において表彰を受けられた方

一般表彰

市議会正・副議長 3年以上

亀井 賢夫 議員

閉会中の主な議会活動

- 3月25日 令和4年第1回 ごめん・なはり線活性化協議会総会に議長出席
- 3月28日 令和4年第1回安芸広域市町村圏特別養護老人ホーム組合議会定例会に議長出席
- 4月6日 高知県建設業協会室戸支部新築工事竣工式に議長出席
- 4月11日 議会運営委員会開催
- 4月12日 第140回高知県市議会議長会定期総会に正・副議長出席
- 4月13日 総務文教委員会開催
- 4月14日 産業厚生委員会開催
- 4月24日 宿毛市新庁舎・きぼうが丘保育園落成式典に副議長出席
- 5月9日~10日 産業厚生委員会管内視察
- 5月11日 第84回四国市議会議長会定期総会に正・副議長出席
- 5月12日~13日 総務文教委員会管内視察
- 5月16日 道路整備促進期成同盟会高知県地方協議会通常総会及び道路整備促進高知県大会に議長出席
- 5月27日 一般国道55号・阿南安芸自動車道整備促進期成同盟会総会及び高知東部自動車道整備促進期成同盟会総会並びに国道493号整備促進期成同盟会総会に議長出席
- 5月28日 室戸市立室戸診療所完成記念式典に正・副議長及び各常任委員会委員長並びに議会運営委員会委員長出席
- 6月5日 室津港室津地区防波堤(Ⅱ)着工式典に正・副議長出席
- 6月14日 議会運営委員会開催

**定例会の傍聴にお忙しくて
来られない市民の皆様**

行政の動きがご理解頂けるように編集委員一同、「簡明で判り易い紙面に!」の思いを込めて議会だよりを編集いたしました。

市民が安心して暮らせる郷土を目指し議員一同、より一層の努力をしておりますので、今後共ご指導ご鞭撻をよろしくお願いたします。

(編集委員一同)

**議会の傍聴に
おいでください。**

次回の
議会定例会は
9月上旬です。



議会事務局 ☎ 22-5140